金沢工業高等専門学校の現況及び特徴

1 現況

- (1)対象校名 金沢工業高等専門学校
- (2)所在地石川県金沢市久安2丁目270番地
- (3)学科等構成

電気情報工学科(定員45名)

(平成15年4月1日 電気工学科を名称変更)

機械工学科(定員45名)

国際コミュニケーション情報工学科(定員45名) (平成15年4月1日新設)

(4)学生数及び教員数(平成17年5月1日現在)

1)学生数(名)

学科	電気工学科		電気	1444 I-P	国際コミュニ	
学年	電気電子 工学コース	情報工学 コース	情報工学科	機 械工学科	ケーション情報 工学科	合 計
1年			48(1)	49	34(8)	131(9)
2年	2		47(1)	54(1)	35(7)	138(9)
3年	1		49(1)	55(1)	32(7)	137(9)
4年	38(2)	40(4)		43(2)		121(8)
5年	33	40(7)		36		109(7)
合計	154(13)		144(3)	237(4)	101(22)	636(42)

()内は女子数で内数

2)教員数(名)

	教 授	助教授	講師	助手	合 計
電気情報 工学科	5	2	2	0	9
機械工学科	6	1	0	0	7
国際コミュニケーション 情報工学科	5	4	1	0	10
一般科目	7	7	7	0	21
合 計	23	14	10	0	47

2 特徴

金沢工業高等専門学校(以下本校)は、昭和37年に創立され、学校法人金沢工業大学(以下学園)が設置する金沢工業大学(以下大学)と共に、学園が目指す工学アカデミア実現の一翼を担って理念を共有し、5か年間一貫の制度を活用した特色ある教育の実現に努力しています。

本校の最も特徴的な点は、大学との理念の共有と学園が 運営する教育及び研究の支援組織を大学と共用し、充実し た教育研究環境で学生が学べる点にあります。また卒業後 の進路として、大学への編入学に関しても、推薦制度の中 で毎年20名を越える学生が金沢工業大学へ進学する等、密 接な連携による運営が行われています。

本校の教育面の特色は「ハンズオン教育」と「英語教育」にあります。

「ハンズオン教育」は、学園がその歴史の中で、一貫して目指してきた現場技術者の養成を目的とするモノづくりを基本とした教育であり、学生の創造性を引き出す教育として今日改めて注目されています。

「英語教育」は、技術現場の国際化への対応の必要から 力を注いできたものです。今日単位互換による海外留学制 度の実現や海外の大学への編入学等の大きな特色となり、 平成15年4月に新設された国際コミュニケーション情報 工学科は、こうした本校の特色をより進化させたものと言 えます。

本校は、多年にわたって培ってきた先の二つの特色の他、 現在資格取得教育にも力を注いでいます。本校卒業生が社 会に出て、その実力をいかんなく発揮するチャンスをつか むためには、単に学歴だけでなく、現場技術者として資格 を持つことの重要性を認識しているからです。

本校は、学園の理念である「人間形成」、「技術革新」、「産学協同」の三大旗標のもと、「人間形成」を教育の根本理念として豊かな人間性の涵養をすべての教育のベースに置くことを教員に求めています。本校が創立以来実施している穴水湾自然学苑教育は、本校の人間教育を象徴する必須の科目として定着しており、卒業生たちの学年をこえた共通の思い出として語られています。